

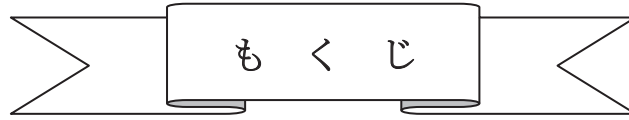
経済学部

入門のしおり



2021年度

甲南大学経済学会



まえがき	1
I 経済学部へようこそ！	3
II 経済学部の先生方に質問！	27
III 卒業生からのメッセージ	71
「新入生の皆さんへ、卒業生より」 荻野 瑞己	73
「新入生の皆さんへ」 山下 雄聖	74
IV 経済学会の紹介	75
経済学会へようこそ	77
V 甲南大学経済学会会則	79
総会規程・評議員会規程	81
卒業生会員細則	82

まえがき

入学生のみなさん、甲南大学経済学部へのご入学おめでとうございます。みなさんは、本学に入学し、経済学部生となると同時に、規約によって、《甲南大学経済学会》の会員となることになっています。みなさんが手にしたこの小冊子は、新入生を対象として作られた経済学部への案内書です。

この小冊子は、みなさんが経済学を学んでいく実際場を構成する甲南大学経済学部の教員、学生、そして、卒業生の方々の声で「経済学とその周辺を語る」という内容になっています。新入生のみなさんは大学に入学したばかりでまだ経済学部のことがよくわからないと思いますので、この冊子を読んでぜひ参考にさせていただければと思います。

『Ⅰ 経済学部へようこそ』では、経済学部の先生方に様々な視点から、「大学生になる人へのメッセージ」をテーマとし、新入生の皆さんへメッセージをいただいています。先生ならではの経験から得た言葉が、皆さんのこれから始まる大学生活の糧になればと思います。

『Ⅱ 経済学部の先生方に質問』では、「経済学への第一歩」というテーマで先生方から経済学の質問に対する答えをいただいています。このページを見ることで、初めて経済学を学ぶ学生にとって経済学に対する不安や壁があるため、それを乗り越えるためにも先生方の経験や考え方を参考にしてもらい、楽しんで新入生に経済学を学んでもらえればと思います。

『Ⅲ 卒業生からのメッセージ』では、甲南大学経済学部を卒業された方々からメッセージをいただいています。みなさんの先輩方はどのようなことをおっしゃっているのでしょうか。

『Ⅳ 経済学会の紹介』では、「甲南大学経済学会」という組織について紹介しています。甲南大学経済学会とは、経済学部の教員・学生・卒業生が対等の権利を持って運営している自治組織です。新入生のみなさんの中には、「経済学会という組織はまだ何のことかわからない」という人が多いかもしれません。そこで、「経済学会ってなんだろう？」というみなさんの疑問に対して、経済学会の具体的な活動やみなさんの交流の場である「経済コモンルーム」についても紹介しています。

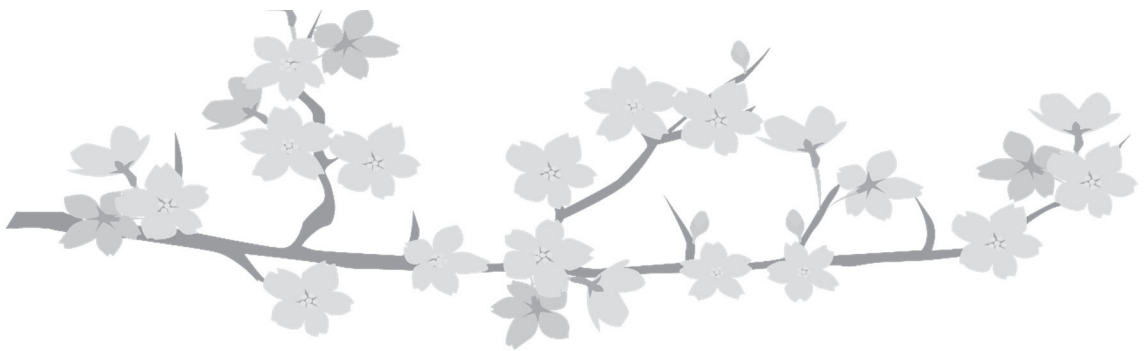
はじめから読んでいく、好きなところだけ読むなど、利用方法はみなさんの自由です。この小冊子がみなさんの大学生活の手助けになれば幸いです。

2021年4月

甲南大学経済学会
評議員編集委員一同

経済学部へようこそ!

青木 浩治先生	5	小山 直樹先生	16
足立 泰美先生	6	寺尾 建先生	17
石川 路子先生	7	中川 真太郎先生	18
石田 功先生	8	林 健太先生	19
上島 康弘先生	9	林 亮輔先生	20
永廣 顕先生	10	平井 健介先生	21
岡田 元浩先生	11	宮川 敏治先生	22
奥田 敬先生	12	村澤 康友先生	23
小佐野 広先生	13	森 剛志先生	24
春日 教測先生	14	森本 裕先生	25
高 龍秀先生	15	(50 音順)	



新入生の皆さんへのメッセージ

青木 浩治

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんはどのような抱負を持って入学されましたか？あれもこれもとやりたいこと一杯の人から、まだ何も決めていない人まで様々でしょう。しかし、まずやるべきことは友達作り。この作業に失敗すると、大学4年間はつまらない時間となり、大学生活不適應者に陥ってしまうと言っても過言ではありません。

第二に強調したいことは、大学4年間はあっという間に過ぎてしまうということです。このことはみなさんの先輩が異口同音に言っていること。言い換えれば、大学生活はとても楽しく、おそらく人生において最も有意義な期間だということです。そのための仕掛けが大学にはあちこちに用意されています。なにもせずボーっと4年間を過ごした人は社会に入る手前でイエロー・カード、場合によってはレッド・カードが突き付けられます（その意味はやがて分かってきます）。意識して「大学でこんなことした、あんなことした」と胸を張って言えることを見つけて下さい。ただし、アルバイトはほどほどに・・・。

第三に、当然のことなのですが、自分の規律付けを怠らないようにしましょう。これまで親や先生の言われる通りしていればよかった時期はもうおしまい。大学では所定単位の修得以外に学生に課される制約は特にありません。その意味でかなりの程度自由なのですが、同時に自分の選択の結果に対して、その責任を要求されます。自由には責任がついて回ることを意識しましょう。その訓練をする場が大学生活です。そして第四に、社会常識を付けること。犯罪行為は論外として、やってよいこととそうでないことのケジメを付けるようにしましょう（喫煙マナーがその一例）。

いずれにせよ、皆さんの4年間が有意義であることを切に願っています。

新入生の皆さんへのメッセージ

足立 泰美

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆さん4年間の大学生活、これまでの学業生活とは異なる点が幾つもあります。その1つがスケジュール管理です。今までは、学校から決められた時間割りをこなす毎日だったのではないのでしょうか。1時間目は数学、2時間目は国語といった時間割りが既に組まれた小学校、中学校そして高校生活。しかし大学生活は違います。スケジュールは真っ白です。その白紙のスケジュールに、自分だけの予定表を創り出していきます。

まず受講科目の登録が最初にあります。学士を取得するために、最低でもどの科目を、何単位履修しなくてはいけないのか。1年目には何を修めておかねばならないのか、2年目にはどの科目を選択しておくのがよいのか、3年目は1年目と2年目で培われた知識をどう発展させていったらいいのか。シラバスを読み進めながら大学の所定の規定を理解し、興味のある科目、勉強してみたい科目もしくは単位のとりやすい科目を調べ、選択し、そして自分だけの唯一の時間割を作成します。その時間割を踏まえて、アルバイトや多様なサークル活動などのスケジュールを入れていきます。

一日、一週間そして一月、自分が決めたスケジュールで生活を繰り返し送り、大学生活から就職に視点を向ける時には、この時間の積み重ねが、おもいおもいの力となります。そこには一日24時間という制約された条件のなかで、自分の杓子定規で何に時間を投入するかを選択し、一定の成果を見いだそうとします。つまり、自分の選択が大学生活4年間の学業の蓄積と多様な見識となり、将来への道に繋がる原動力となります。

どうぞ新入生の皆さんが、この4年間に有意義に過ごし成長することを切に願っています。

「自分のモノサシ」を見つけよう

石川 路子

入学おめでとうございます。新型コロナウイルスが全世界で猛威を振るうという状況下で、みなさんの中には新たな大学生活に不安感を抱えている人も多いかもしれません。もちろん、この状況を楽観視することはできませんが、ぜひ「できないこと」を数えるよりも「できること」を考え、さまざまなことに挑戦してみてもらえれば嬉しいです。

近年、私たちの社会は過去に例を見ないくらいのスピードで変化し続けています。新しい技術はあっという間に世界を駆け抜け、急速に価値がなくなっていくます。このような社会で生き抜くためには何が大切なのでしょう。それは「何に価値を見出すのか」といった自分のモノサシ（価値観）だと思っています。

これからみなさんは、カリキュラム選択時や就職活動時など、多くの場面で自分の意志が問われる場面に直面します。その時に重要なのがモノサシ。自分にとってより良い選択肢は何かについて「自分」で判断できなければ、後に後悔や不満が残ってしまうかもしれません。

もしかしたら「自分で決めるのが怖いから誰かに決めてもらいたい。絶対に後悔しないから！」という人もいるかもしれませんね。ただ、あなたのことを本当に理解しているのはあなただけ。「相性診断」「適職診断」等、ネットでは皆さんの決断を左右するサイトで溢れていますが、恋愛の行方や将来の夢までも「単なる確率」だけで決めちゃってもいいですか？（笑）

もし自分のモノサシに不安を感じるなら、単に他人のモノサシを借りるのではなく、自分のモノサシをアップデートする努力をしてみてください。アップデートする方法は、自分とは異なる立場（自分にはない視点を持つ）の人たちと積極的に交流すること。その過程で、実はモノサシを創り上げるには「自分自身がどのような人生を歩みたいのか」という大きな夢や目標を持つことが重要であることがわかつていきます。また、さまざまな人のモノサシを知ることで、自分のモノサシが絶対的なものではないこと、他人を評価することの難しさを改めて実感することができますが、これらのことを理解することも、社会人になる上で重要な経験となります。

自分の人生設計を他人任せにしても、決して面白くないですよ。他人と違うのは当たり前。だからこそ自信を持って「自分のモノサシ」を使えるようにしましょう。「みんながやってるから」「サイトで調べたら評価が高かったから」といった判断からは卒業して、自分で自分の道を切り開くことができるような社会人を目指してください。大学生活は、そのような自分になれるチャンスを大いに与えてくれます。ぜひみなさんがこれから楽しく充実した大学生活を過ごされることを願っています。

大学での「研究」

石田 功

大学での学業はこれまでとはどう違うのでしょうか？いろいろありますが、ひとつには大学では「研究」のウェイトが大きくなることあげられます（いきなりではないですが上級生になるにつれ）。国語辞典で「研究」を引くと、

1. 物事を学問的に深く考え、調べ、明らかにすること。
2. 単に、調べること。

とあります（岩波国語辞典第3版より。私が付番）。例えば、これまでも「夏休み自由研究」で何かのテーマについて本やネットで詳しく調べるといふ課題には皆さんも取り組んだことがあるでしょう。そこでもテーマや教材の選定等、主体的な学習が求められ、特定の知識自体の習得だけでなく、知識を得るためのスキルの習得も目的だったと思いますが、上記2の意味での「研究」とどまる場合も多かったのではないのでしょうか。

一方、学生による研究も含めて、大学でいう「研究」は1の意味での研究が中心になります。大学の使命のひとつには「知のフロンティアの拡張」があります。つまり、研究により、これまで誰も知らなかった新たな事実の発見や新たなものごとの見方を蓄積することです。それは大袈裟に聞こえるかもしれませんが「人類の財産」としての蓄積の作業で、厳格な科学的手続きに従うことが求められます。単に自分自身の知識を増やすための学習（インプット）ではなく、知の生産（アプトプット）活動なので、2の意味での研究とは発表の仕方も違ってきます。皆さんの2年次後期以降の少人数クラスのゼミでの「研究」が1の意味での研究であることは言うに及びませんが、ひとつの科目の簡単なレポート課題であっても1の意味での研究の準備だと理解できれば取り組み方も全く違ってきます。早い段階で「研究=2の意味」から、「研究=1の意味」に意識を移行させることが出来れば、4年間の学業もより充実したものになるでしょう。甲南大学経済学会のウェブページで、皆さんの先輩がゼミで取り組んだ研究の具体的なテーマや内容について知ることができるので、是非、参考にして下さい。

読書は「不滅の刃」(マンガとゲームは「自滅の刃」)

上島 康弘

・ハーパー・リー『アラバマ物語』:

「正しい心をもつ人は自分の才能をひけらかしたりしませんと、モディさんが言った」。

・ジェローム・サリンジャー『ライ麦畑でつかまえて』:

「僕にはね、広いライ麦の畑があつてさ、そこで小さな子供たちが、みんなでなんかのゲームをしているところが目に見えるんだよ。で、僕はあぶない崖のふちに立ってるんだ。僕のやる仕事はね、崖から転げ落ちそうになったら、その子をつかまえることなんだ。それだけをやっていればいいんだな。そういったものに僕はなりたいんだよ」。

・ケン・キージー『カッコーの巣の上で』:

「思うに、マックマーフィは自分を守り通すだけの強^{きょうじん}靱さを持っているのだ。あるがままの姿になりきっているからこそ、彼は強いのだ。彼のような外見の男がどうして絵を描いたり、手紙を書いたりできるのか。マックマーフィは外見の姿にこだわって、自分の生活を変えるというようなことはしなかった」。

・ジョン・スタインベック『怒りの葡萄^{ぶどう}』:

「1セント玉を手にした父親は、キャンディの前で凍りついたようになっている2人の息子を見た。ねえさん、あのキャンディは1セントかな？ 2つで1セントよ。彼がうなずくと、子供たちは恐る恐る菓子に手を出してぎこちなく微笑んだ。親子は店を出て行った。ビルが言った、あれは1本5セントだろう。それがどうしたのさと、メイが強い口調で答えた。ビルは銀貨を1枚、カウンターに置いてドアのほうへ行った」。

・中島敦『李陵^{りりょう}』:

「天はやはり見ていたという考えが李陵をいたく打った。見ていないようで、やっぱり天は見ている。彼は肅然^{しゅくぜん}として怖れた。言いたいことは山ほどあった。それを言えば愚痴になってしまう。彼は一言もそれについては言わなかった。ただ、涙が頬^{ほお}をつたわった。めめしいぞと、自ら叱りながらどうしようもなかった」。

大学生として経済を学ぶ人たちへのメッセージ

永廣 顕

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさんはこれから4年間、経済を学ぶこととなりますが、そもそも経済とはいったい何なのでしょう。

私たち人間（ヒト）は、生きていくために必要な財やサービス（モノ）をつくらなければなりません。現代においては、家計（個人）が企業に労働や土地を提供し、企業がモノを生産しています。家計は企業から受け取った賃金など（カネ）でモノを購入し、それを消費して生きています。この状況を「市場経済の成立」と言います。しかし、市場経済はいつもうまく機能するわけではなく、混乱や問題が生じることがあります。そこで政府が登場し、家計と企業をまとめて市場経済を統治しています。この政府の活動を「財政」と言います。このように、経済とは、人間が生きていくための活動であり、それをめぐる家計・企業・政府の相互関係にもとづいたヒト・モノ・カネの動きなのです。すなわち、私たち人間の生活の営みそのものなのです。

したがって、「経済を学ぶ」ことは「生き方を考える」ことにつながると言ってもよく、「生き方を考える」ためには経済について幅広くしっかりと勉強することが必要となるのです。それは、高校までの勉強のように正解とされていることをただ暗記するだけではなく、ただ調べるだけの学習だけに終わってしまうのではなく、自分自身が置かれている現在の状況と自分自身が進もうとする将来の目標に即して、正解とされていることが本当に正しいのか、自分自身にとって何が正解であるのかを自分の頭で考え抜くことなのです。

大学生活においては、勉強がすべてではなく、クラブ・サークル活動やアルバイト、ボランティアやインターンシップなども重要であることは言うまでもありません。これらの活動から学ぶことが多いのも事実です。しかし、経済について体系的に勉強する機会を大学以外の場で得ることは難しいでしょう。自分の興味や問題関心から専門的な勉強が思う存分できるのは大学での4年間だけなのです。しかもその4年間はあっという間に過ぎてしまうのです。

大学生活のスタートラインに立ったみなさんが、有意義な4年間を過ごせることを心から願っています。

大学生になる人へのメッセージ

岡田 元浩

甲南大学経済学部入学おめでとうございます。

これから4年間にわたり、経済学部生としての大学での学びを通じて、みなさんにまず知ってもらいたいことのひとつは、世の中や私たち自身の生活においてお金というものがもつ重みです。私の知人のひとりには、「経済学部は金儲けの仕方を学ぶところ。経済学部に入っても金儲けの仕方を学べないようなら、意味が無い」と言いました。みなさんが大学での授業を受ければ、経済学部や経済学の実態がこうした見方とかけ離れていることが、ほどなく分かるでしょう。しかし、私の知人の上記のような考えは、案外世間の多くの人々が抱いているものではないかと思われまます。それはまた、お金というものがこの世の中でいかに絶大な威力を有しているかの現れであるともいえます。もちろんみなさんも、これまでの人生の中で、お金のもつ重みを知ってきたことでしょう。そしてこれからは、経済学を通じ、改めてこの重たさをより深く認識してほしいと思います。

経済学部での学びからは是非ともみなさんに知ってほしい事のもうひとつは、お金のひれ伏さない品性の大切さです。近代日本を代表する大作家である夏目漱石は、経済学者以上に鋭く、金力の乱用がもたらす破壊的作用を強調しました。実際、お金次第で、家族関係や友情にさえも容易に亀裂が生じてしまいます。お金がすべてでない、これは真理ですが、それを私たちの実生活において全うするのは、決して容易なことではありません。それほどお金の力は大きいのです。そしてこの魔力に圧倒されないためには、私たち自身の品性を磨き上げる努力が必要です。甲南大学は「人物教育」を謳っていますが、この品性の涵養はその最たるものであると、私は考えます。

講義の単価？

奥田 敬

【設問】

大学における 1 コマ 90 分の講義の(学生にとっての)単価を算出せよ。
ただし、単純化のため、4 年間の学費総額は教科書代も含めて 400 万円とし、その間の機会費用(生活費やアルバイト収入など)は度外視する。

【解法 1】

全く無駄なく、最小費用最大便益(?)で卒業を目指す。
卒業所要単位数は 128 単位であるから、
1 単位あたりの単価は、 $4,000,000 \div 128 = 31,250$ (円)
半期 15 週で 2 単位なので、
 $31,250 \times 2 \div 15 = 4,166.66\dots$

答え 約 4,200 円

【解法 2】

もったいないから(単位制限とは関係なく)聴講しまくる。
1 週間 30 コマならば通年で
 $30 \times 15 \times 2 = 900$ (コマ)だから、
 $4,000,000 \div (900 \times 4) = 1,111.11\dots$

答え 約 1,100 円

【解法 3】

4 年分の在籍料と割り切り、出席は(留年も)気にしない。
1 日あたりの在籍料は、
 $4,000,000 \div (365 \times 4) = 2,739.72\dots$ (円)
90 分あたりに換算すると、
 $4,000,000 \div (365 \times 4) \div 24 \times 1.5 = 171.23\dots$

答え 約 170 円

*これは 1990 年に小生が本学に着任した直後に熱心な新入生から突き付けられた難問です。経済学部生ならば一応【解法 1】が正解らしくとも、(コロナ禍の現在では至難ですが……)本意は【解法 2】と見受けました。【解法 3】は(いかにもバブル期的で)もはや時代遅れでしょう。
エレガントな別解があればお知らせください。

敵対的企業買収について

小佐野 広

最近の日本の新聞やテレビの経済関係のニュースをみていると、時おり、敵対的企業買収（ある企業の経営権をその企業の経営陣の了解なく買い取ってしまう事、もっとひらたく言えば、ある企業を乗っ取って既存の経営陣を交代刷新すること）という言葉を目にします。しかも、敵対的企業買収が成功したというニュースも目にします。実は、これは数年前以前の日本企業では、考えられなかったことなのです。

欧米では、敵対的企業買収というのはその頻度に浮き沈みはありますが、必ずしもまれなことではありません。企業の株価がその企業の本来の価値よりもかなり低い時には、よく起こることです。とくに、買収される側の企業が本来の価値を達成して株価が高くなることは経済にとっていいことなので、敵対的企業買収は経済の効率性を達成するための重要な手段と考えられます。

これに対して、戦後の日本では、メインバンク制・株式持ち合いのような日本的な金融システムと終身雇用制・企業別労働組合のような日本的な労働システムが補完しあって和をもって貴しとする企業文化が支配し、敵対的企業買収という現象は皆無とっていい状態でした（ただし、1995年にドイツ製薬大手ベーリンガーインゲルハイムがエスエス製薬に敵対的企業買収を仕掛けて成功した例はあります）。しかし、1990年のバブル崩壊後、不良債権の増加とともに日本的なシステムが変容していくに伴い、とくに2006年になって製紙業界トップの王子製紙が当時業界6位だった北越製紙に対して敵対的企業買収を仕掛けました。もっとも、この王子製紙の試みは結局失敗しました。その後、敵対的企業買収を仕掛ける企業はありませんでした。ところが、2019年になって、伊藤忠商事 vs デサント、エイチ・アイ・エス vs ユニゾホールディングス、コクヨ vs ペンてる（最初に名前のある企業が敵対企業買収を仕掛けている企業）等といった有名企業が敵対的企業買収を仕掛ける例が相次ぎました。とくに、伊藤忠商事の場合は敵対的企業買収に成功したという点で、これまでの日本のコーポレート・ガバナンスとは明らかに違った状況が生まれているようです。

「常識」を疑ってみよう

春日 教測

私が高校生の頃を振り返ってみると、教科書はほぼ正しいもので、特に疑うこともなく文章や数式を理解し、また史実や言語を暗記し忠実に再現することが、学校での主要な課題だったような気がします。でも注意してみると、実際の世の中には不思議な記述や「常識」と異なる現象が多いことに気がつきます。

例えばサッカーの試合で「エースストライカーが点を入れた試合は負けない」という『神話』が紹介されることがあります。ですが、誰の得点であれサッカーの試合での1点は非常に大きい意味を持ちますから、その時点で既に1点獲得しているチームの勝率が高くなるのは、それほど不思議なこととは思えません。またある医療ドラマでは、急患死亡率0%の病院Aと50%の病院Bあり、実際にその病院を知る患者が信頼しているのは病院Bだという事例が描かれていました。一見すると不思議な現象ですが、実は病院Bではどんな患者でも最後まで救命に尽力する姿勢なのに対し、病院Aでは重症度が高く死亡率の高そうな患者の受け入れを徹底的に拒否しているためだという内容を見て、視聴者は納得することになります。人気漫画ワンピースでは、時に「行き過ぎた正義」を行使する赤犬元帥率いる海軍と、破天荒ですが世間のしがらみにとらわれず素直に行動するルフィ率いる「善良な」海賊団が描かれていますが、こうした「常識」とのギャップも、大きな魅力の一つになっていると言えるでしょう。

大学に入学された皆さんには、是非今までの「常識」を疑う目を持ち、常にいろいろな解釈や別の捉え方を考えてみてほしいと思っています。いわゆる「ツッコミの文化」を有する関西圏で生活する我々には、比較的容易かもしれません。ただやりすぎると疎まれるので、くれぐれも周囲の空気を読むことを忘れずに！

大学生になる皆さんへ

高 龍秀

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんを心より歓迎します。大学生になってみなさんは多くの夢と希望を持っていることと思います。大学に入ってその夢に一步步近づいてほしいと思います。

大学に入って、まず、世の中で起こっていることに興味を持って下さい。昨年にも日本でも米国でも政権が交代しました。日本では経済をより良くするための政策がいろいろと議論され実行されています。どのような経済政策を行えば日本がより幸せな社会になることができるのでしょうか。みなさんが就職活動をする頃には日本社会はより良い状況になっているのでしょうか。新型コロナウイルス感染症は私たちの社会に大きな衝撃を与えています。この新しい感染症に対して私たちはどう対応していけばいいのでしょうか。世の中を見渡せば、このような複雑な問題がいっぱいあります。それは仕方ありません。私たちの住んでいる現代社会がとても複雑だからです。

みなさんが入った経済学部ではこの複雑な現代社会について、入門的な課題から一步步つ学んでいきます。みなさんの勉強の対象となる現代の経済は複雑ですから、「答えを簡単に求めない」ことが大切です。大学受験までは、「1つの決められた答えにいかに早くたどり着くか」という勉強スタイルだったと思います。例えば社会系の科目では「覚える」科目が多かったと思います。しかし最初に述べた現代経済の問題では、答えは決まっていないものもあります。また、答えが1つでないものもあります。ですから大学では、基本的な事実を「覚える勉強」とともに、その知識を武器により複雑な現象を論理的に考えていく勉強をしなければなりません。そのような勉強を2年生以上のゼミなどの科目で行うことになります。そこでは答えを簡単に「見つける」勉強ではなく、これまで学んだ知識をもとに時間をかけて「より深く考える」勉強が求められています。

みなさんの努力次第で「深く考える力」が付き、大学卒業までの4年間で大きく視野が広がることと思います。そのことで、「いい就職ができる力」という次元だけでなく「この社会を生きていく力」をつけることができるはずです。大きな可能性がある未来に向かって、ぜひ頑張ってください。

大学生になる人へのメッセージ

小山 直樹

経済学という学問は、

理論 (theory)、政策 (policy)、歴史 (history)

の三本柱から成り立っています。私が担当する統計入門は、選択必修科目です。統計学は、経済学では、経済現象の実態を数量的に把握するための方法として、昔から重視されてきました。経済学の理論・政策・歴史のどの分野においても、統計データを通して経済の実態を把握することが基礎になっています。ですから、経済学を学ぶ学生諸君は、最低限、統計学の基礎を履修する必要があります。

ただし、私たち教える側（供給サイド）が用意したお仕着せメニュー通りに経済学を学ぶのも結構ですが、学生の側が、何をどう学んでいくかの選択権をもっていることをお忘れなく。つまり、学生のみなさんが、「自分はなぜ経済学を学ぶのか」、「実際に学んだ甲斐があったか」を何度でも考えて、『自分にとっての経済学を学ぶ意義』を 随時確認することが一番大切です。そして、卒業するときに、「自分が学んだ経済学はこういうものだ」と振り返ることができれば上出来と言えるでしょう。

最後に、せっかく甲南大学経済学部に入學したのですから、キャンパスライフを十分に楽しんでください。

大学生のあなたへ——経済学的断章

てら お 寺尾 建
たける

- 無から有は生じない.

- 新しい知識を生み出すには、まず学ばなければならない.

- 学ぶとは、知識の受け売りをすることではない.

- 「知識は、情報とは異なり、売ったり買ったりはされない」——このような知見を創造するところが、大学である.

- 大学について定められているのは、「学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」(教育基本法第7条)ということである.

- 大学は、学校ではない.

- 大学は、勉強をするところではない.

- 大学生は、「生徒」ではない。「学生」である.

- 大学は勉強をするところであると考え、自分のことは生徒であると考える人は、そのことが原因で、大学の価値を計り損ねることになる.

- 無から有は生じない.

「点」をつなぐ

中川 真太郎

米国のアップル社を創業したスティーブ・ジョブズは、かつて、スタンフォード大学の卒業式でスピーチをしたことがあった。現在でもネットで配信され、非常に有名になったこのスピーチで彼は3つの話をした¹。最初に話したのが、彼の大学時代のことだった。

彼は米国オレゴン州にあるリード大学に進学したという。しかし、入学後半年で大学を中退してしまった。中退後しばらくは、友人の部屋に居候して、興味のある授業だけを聴講していたらしい。当時受けた授業の1つにカリグラフィーの授業があったという。

カリグラフィーとは西洋の書道である。日本の書道でも楷書、行書、草書など様々な書体があるように、西洋にも様々な書体がある。彼は、カリグラフィーの授業で美しい書体はなぜ美しいのかを学んだという。

当時、その勉強が何かの役に立つとは思わなかったそうだ。しかし、約10年後、彼がアップル社（当時はアップルコンピュータ社）で、マッキントッシュの開発に携わったときに、カリグラフィーの知識がよみがえって、マッキントッシュを使えば美しい書体をいくつも利用できるように設計したのだという。その結果、コンピュータ上で印刷物の版下を制作するデスクトップパブリッシングが生み出され、出版の世界に革命的な変化が生じることになった。

これを彼は、点 (dot) と点がつながったと表現した。カリグラフィーという点とコンピュータという点が、つながったということだ。

私自身の大学卒業後の人生を振り返ってみても、大学で学んだことが、全く予期せぬ形で役に立ったことは幾度もあったし、今後もそういうことがあると思う。

新入生の皆さん。大学では単に卒業のために合格点を取る勉強をするだけでなく、それを超えて、自らの知的好奇心や情熱に応じて、様々なことを勉強してください。いつか、点と点がつながることでしょう。

¹ <https://news.stanford.edu/2005/06/14/jobs-061505/> を参照。

新入生の皆さんへ

林 健太

このたびは、甲南大学経済学部へのご入学、誠におめでとうございます。

さて、皆さんは今、激動の時代を生きているという実感をどれ程お持ちでしょうか。2007年に米アップル社がiPhoneを発売して以降、世界中の多くの方がスマートフォンを所持するようになりました。日本でも例外では無く、10代20代の大学生年代に限って言えば、所持率は90%を超えるという調査もあります。

スマートフォンの普及とともに、世の中のルールもどんどん変わっています。スマートフォンを通じて集められた（ビッグ）データを、どのように活用して利益を上げるかを、世界中の企業がこぞって研究しています。そのために、短時間で、何度もアクセスするようなサービスが数多く開発され、私たちは気づいたらスマートフォンを触っているという状態に置かれているのです。

一方で、コロナ禍により制限はあるものの、大学で送るリアルな生活とはどのようなものでしょうか。新入学と同時に学内で友人を作る、クラブ・サークル活動を選ぶ、朝早く起きて授業に出席する、所属するゼミを選ぶ、課題レポートをこなす、定期試験を受ける、恋愛する、留学する、趣味に没頭する、就職活動を行う等々・・・、どれもこれも、時間や労力（＝コスト）がかかるものばかりですね。

だが、それがいい！

そう遠くない将来、人工知能とロボットの普及によって、私たちは余った時間をどう使うかを真剣に考えなければならない時代が来るでしょう。今の内から、スマートフォン以外のリアルライフの過ごし方について考えてみるのがとても大切です、という予言をしておこうと思います。

「将来のために」を意識しよう

林 亮輔

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学で送る 4 年間は、皆さんにとって（おそらく）人生最後の学生生活となります。サークル活動、部活動、アルバイト、留学など、比較的自由度の高い大学での時間をどのように活用するか、様々な夢を膨らませていることでしょうか。大学での 4 年間は、皆さんが考えている以上にあつという間に過ぎていきますので、少しでも気になることがあればチャレンジすることを恐れず、大学生活を充実したものにしてほしいと思います。

入学したばかりの皆さんにとっては気の早い話かもしれませんが、学生時代を助走期間に例えるなら、4 年後には皆さんは自分自身の力で社会に飛び立っていかねばなりません。社会では学生時代に培った様々な能力が試されますが、学生時代にどのような能力を身につける必要があるのでしょうか？

経済産業省が企業の人事担当者に対して行った調査によると、多くの人事担当者が「主体性」「課題発見力」「コミュニケーション能力」といった能力が今の学生に欠けていると答えたそうです。これらの能力を、経済産業省は「社会人基礎力」と呼んでいます。この社会人基礎力を身につけることが学生である皆さんには求められているのです。

大学は専門性の高い知識を学ぶ場であるとともに、それらの知識を得るプロセスを通じて社会人基礎力を高められる工夫が散りばめられています。しかしながら、大学に在籍しさえすればこれらの能力を高められるわけではありません。腕や足の筋力をつけるにはトレーニングが必要なように、脳の力を高める際もまたトレーニングが必要なのです。

したがって、皆さんには学業にも積極的に取り組んで欲しいと思います。サークル活動やアルバイトを通じて高められる能力と学業を通じて高められる能力は異なることから、「将来のためにどの能力を高めなければならないか」を常に自問自答し、大学を卒業する際には確かな成長が感じられるよう、充実した大学生活を過ごされることを願っています。

興味の発見、方法の獲得

文責：平井 健介

入学おめでとうございます。皆さんは経済学部生として「経済の問題に興味を持って探究すること」が求められるようになります。一方、学生の多くは「それができれば苦労しないよ」と言って、ただ単位を取ることにだけ全力を注ぎます。あなたもそうなるかもしれません。しかし、経済について探究しない経済学部生は、野球の練習をしない野球部員と同じぐらい、イタイ存在です。そんな学生を一人でも減らしたいという思いで書いてみます。

まず、「興味を持つ」について。みうらじゅんという様々な物事に興味を持つ方がいます。みうらは、物事に興味を持つためには、それに一步踏みこみ、好きだと洗脳する努力が必要だと言います。つまり、「興味を持つ」とは、自然的な行為だけでなく、意識的な行為でもあるということです。勉強も同じです。対象への興味が最初からあることは稀で、勉強する（対象に一步踏み込む）なかでゆっくりと生まれてきます。まずは、キーワードを1つ選び、それが好きだと自分を洗脳して、少しずつ調べてみてください（村澤先生のエッセイ「夢八訓」も参照して下さい）。

次に、「探究する」について。推理小説家として著名な東野圭吾氏の作品に「ストーカー入門」というのがあります。ある女性が交際相手を自分のストーカーとして育成する話です。しかし、交際相手の男性は女性のことが好きなのにストーカーになりきれず、「なぜ私のバイト先に張り込んでないの!!」「なぜ私が今朝出したゴミを漁っていないの!!」と散々なじられます。つまり、「興味ある対象」（＝女性）があっても、その対象を探究するためには、探究の「方法」を知る必要があるということです。

大学の授業は、興味ある対象を見つけるためよりも、それを探究する方法（モノの考え方や資料の調べ方など）を学ぶためにあります。皆さんがこれから学ぶ経済学も、世の中の様々なモノを探求する方法の一つです（残念ながら（？）金を稼ぐためにあるのではないのです）。また、経済学以外の学問も多く学べば、世界を探究する方法はもっと豊かになるでしょう。まずは自分を洗脳して興味ある対象を生み出し、それを探究する方法を学ぶために授業を活用してください。四年後には今とは違う世界が広がっています。

「ゼミ」での研究のすすめ

宮川 敏治

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。まずは、あまり堅苦しく考えず、4年間、何でも良いので「一生懸命になれるもの」を見つけてください。その「一生懸命になれるもの」はこの先、必ずみなさんの人生を助けてくれます。

私は、この「一生懸命になれるもの」として、少人数クラスで行う「ゼミ」での研究でのグループ研究を紹介したいと思います。(例えば)私のゼミでは、5人程度のグループを作って、それぞれのグループで研究テーマを決めて、仮説を立て、アンケートや実験を通じてデータを収集し、検証を行い、そこからオリジナルな研究成果を導き出し、さらには、プレゼン大会で研究成果を披露する、ということを行います。テーマは、「何がアートの価値を決めるのか?」とか「彼氏・彼女がいるとどれくらいその人は幸福になるのか?」など様々です。このグループ研究を通じて、

1. みんなで一つの目標に向かって頑張る楽しさを知る
2. 互いの意見を尊重しながら、議論するやり方を知る
3. 世界でただ一つの成果を上げることで学問の楽しさを知る
4. データを科学的(統計的)手法で処理できるようになる
5. 視覚にうったえる資料(パワーポイント)を作成できるようになる
6. 人前で堂々とプレゼンテーションができるようになる

といった(就職活動だけでなく)実際に社会にでてからも役に立つ「技術」や「技能」を身につけることができます。大学時代に全力を傾けてやってみる価値は十分にあります。「一生懸命になれるもの」はクラブ、アルバイト、英語、資格など他のものでも良いのですが、私が経済学のプロおよび教員としてお手伝いできるのは「ゼミでの研究」です。一緒にゼミでやってみませんか?

「ゼミでの研究のお誘い」が私からの「大学生になる人へのメッセージ」です。「ゼミでの研究」は、高校までの受験勉強では得られない大学ならではの勉強の醍醐味(いわゆる学問することの醍醐味)を味わせてくれること間違いなしです。

夢八訓

村澤 康友

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

挨拶などでよく引用されるので、聞いたことがある人も多いかもしれませんが、吉田貞雄の「夢八訓」という言葉を紹介します。

夢のある人は希望がある／希望のある人は目標がある／目標のある人は計画がある／計画のある人は行動がある／行動のある人は実績がある／実績のある人は反省がある／反省のある人は進歩がある／進歩のある人は夢がある

「夢」を持つのが難しい時代とされています。夢が見つからなくて悩んでいる人もいるかもしれません。そういう人は、まず「行動」してみましょう。そこから実績→反省→進歩→夢→…という「好循環」に繋がっていくというのが「夢八訓」のメッセージだと思います。

逆を考えてみましょう（吉田松陰の「夢五訓」、渋沢栄一の「夢七訓」はこちらの表現に近いです）。

夢のない人は希望がない／希望のない人は目標がない／目標のない人は計画がない／計画のない人は行動がない／行動のない人は実績がない／実績のない人は反省がない／反省のない人は進歩がない／進歩のない人は夢がない

夢が見つからないと言って何もしないでいると、このような恐ろしい「悪循環」に陥ってしまいます。せつかくの人生ですから、そうならないように気をつけて下さい。

皆さんが4年間の大学生活で様々なことに挑戦し、より豊かな人間に成長されることを祈念します。

経済学部生へ

森 剛志

真実を求めて・正直であれ！

若い時代は、「人生まだまだ長い」と思います。大学生になったばかりには、「大学4年間はなんと長いのだろう」と思うでしょう。でも、振り返ると、毎日すぐ過ぎ去ることがわかります。1年生の時間が100とすると、2年生は70くらい、3年生は50くらいで、4年生は20くらいの長さを感じられるでしょう。

大学一年生のときには、できるだけ多くの人と友人になり、仲間作りをして、勉強しやすい環境をつくるといいと思います。

実は、人の幸せはいろいろなところに転がっているものです。学生時代には多くのお金はありませんが、実はそれが幸せだったりします。お金があって、親から買ってもらった車をみせびらかせて乗りまわっている学生もいるかもしれませんが、決してこのタイプの人が幸福とは限りません。貧しさの中で、清貧を楽しむとき。しずかに読書して、知らない世界に思いをはせるとき。普段のなんでもない生活でも、幸せは数え切れなくあります。

人生では、うまくいかないことがあります。どうしようもないほどの屈辱をうけることもあります。でも、いつも心にバランスを持ってください。そして少しの勇気と情熱を持てれば、さらによいです。自分の大切な青春の時間を時給1000円で売ったりせず、自分の時間を大切にして、読書と友人や先生との会話をして大学生活を満喫してください。

2020年は100年に1度という出来事が、いくつもありました。コロナウィルスの蔓延、香港の出来事、普通でないアメリカ大統領選。事実は何かわからない混とんとした社会になりました。

でも、真実を求めて、正直に探し求めることである。自分たちの同じ年代の10代・20代の若者が必至で自由と民主主義のために戦っています。真実を求めて、権威に頼らず、正直であれ！

未知に挑戦する、大学での学び

森本 裕

みなさん、ご入学おめでとうございます。これからどんな生活が待っているんだろう、どんなことを勉強しよう、とワクワクしていることと思います。

さて、高校までの勉強と、大学の学問はどう違うのでしょうか？一言でいうと、「答えがない問題の解決策を考える」のが学問です。高校までは、教科書の内容を覚えて、それを試験で書けば点数をもらえました。けれども、大学では自分で答えを発見しなければなりません。（誰も、解決策を知らないから。）

- ・日本経済がデフレから脱却するためにどうすればいいか？
- ・どうすれば地方を活性化することができるか？
- ・所得格差をなくす方法は何か？

日本社会は色々な課題に直面していますが、これらに対する処方箋は誰も知らないのです。だから、日本の将来を背負っていくみなさんが、どうすればいいのかを一生懸命考えなければなりません。そのための知識を身につけ、訓練するのが大学での学びです。授業で専門知識を学び、ゼミで先生や仲間と議論して、課題解決力を伸ばしてください。

また、大学の中だけではなく社会や世界を幅広く知ることが大切です。旅行をするもよし、留学するもよし、ボランティアもよし、色々な経験をしてください。必ず将来、役に立つはずですよ。

もしみなさんが、専門知識と幅広い経験を兼ね備えれば、どんな場所でも生きていけます。大学生活で大きく成長して、日本を、世界を変える人材になってくれることを期待しています。

経済学部の先生方に質問！

青木 浩治先生	28	小山 直樹先生	50
足立 泰美先生	30	寺尾 建先生	52
石川 路子先生	32	中川真太郎先生	54
石田 功先生	34	林 健太先生	56
上島 康弘先生	36	林 亮輔先生	58
永廣 顕先生	38	平井 健介先生	60
岡田 元浩先生	40	宮川 敏治先生	62
奥田 敬先生	42	村澤 康友先生	64
小佐野 広先生	44	森 剛志先生	66
春日 教測先生	46	森本 裕先生	68
高 龍秀先生	48	(50 音順)	





青木 浩治 (あおき こうじ)

神戸大学経済学研究科博士課程

1. 先生の専門分野は何ですか？
国際経済学です。英語で書くと **International Economics**。横文字にすると、とてもカッコよく見えませんか？
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？
国際投資ポジションの超過収益率の理論と実証。と言ってもよく分かりませんか？中国やロシア、サウジアラビア、韓国などは債権国と言って外国に対して借金以上の資産を持っているけど、その資産収益率はマイナス。逆にアメリカやイギリスといった国は債務国なのに対外投資で借入利息以上の収益を得ています。こうした世界各国の実態を明らかにし、その原因を追究しています。
3. 今後してみたい研究は何ですか？
上記の研究テーマ（継続中だから）。
4. 大学生活でしておいた方がよいことを教えてください。
 1. 勉強の仕方を変える（これまでのアバウトな勉強ではなく、深く考えてみる。頭の引き出しの作り方を学ぶ）。
 2. 打ち込むもの探す・実行する。
 3. 恋愛かな？

5. お勧めの本はなんですか？
年齢のせい、最近、本を読むとすぐ眠くなるので、あまり読書していません。ごめんなさい。
6. 座右の銘はなんですか？理由も教えてください。
んー、何でしょうかネー！？諦めず粘って努力するかな？理由は特にありません。
7. 今後、注目すべきことは何ですか？（何でも可）
現在、日本経済は堅調だけど、それは多分に海外経済動向に依存しています。それがいつどのような展開で変わっていくかということに常に注意を払っています。甲南学園創始者の格言の一つが「常に備えよ」です。同感ですね！？
8. 新入生に一言お願いします。
一にも二にもまず「友達作り」。これに失敗すると真っ黒な大学生活になります。



足立 泰美 (あだち よしみ)

大阪大学大学院国際公共政策研究科

修士「国際公共政策」取得

大阪大学大学院医学系研究科

博士「医学」取得

大阪大学大学院国際公共政策研究科

博士「国際公共政策」取得

1. 先生の専門分野は何ですか？

財政学です。なかでも、地方財政および社会保障財政が専門です。保健・医療・介護および雇用・出産・子育て政策の有効性を実証的に分析し、税・社会保険料の制度変更の影響をシミュレーションで検証しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

社会保障財政の財源と給付の視点から、中央政府、地方政府そして家計の立場から政策の有効性を検証しております。

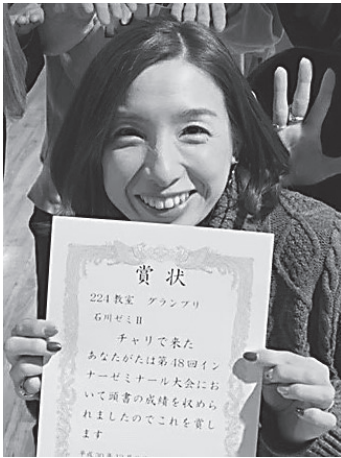
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

経済学とは、日常の疑問を解き明かしてくれる幸せなツールです。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

金銭がなくても一定のレベルの医療が受けられるのが日本。しかしながら国内の財政状況では今ある社会保障制度を維持していくのが難しいです。社会保障の分野とはいえ、経済的な視点から考えていく必要があるのではないだろうか。その疑問が最初のきっかけです。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
友達同士で食事に行ったときに、割り勘だと高いメニューを選ぶことは、ありませんか？日常のごくありふれた出来事かもしれませんが、疑問を持ちませんか？なぜだろうって、当たり前として見過ごされていることが経済学ではテーマになります。経済学はとても間口の広い学問です。トコトン学んで自分の人生の糧にしてください。
6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
何でしょう？？？日本経済そして世界経済の問題については、既に、新聞報道、ネットそして雑誌などから、皆さんも多くの社会問題を見聞きしています。そして皆さんが考える問題点は、実は我々皆が真剣に向き合わなくてはいけない課題かもしれません。
ぜひ教えてください。
7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
ぜひ、皆さんの先をいく2回生、3回生、そして4回生の先輩に聞いて、共に果敢に挑戦してください。
8. 新入生に一言お願いします。
大学（生活）の良さは自由と責任です。そしてその先には人生の選択があります。そのため選択の仕方を身につけられたら良いですね。学生時代には楽しく好奇心が喚ばれる機会が沢山あります。しかしながら、時間的にも金銭的にも制約がありますよね。諸先生や友人の考え方や生き方を間近で見たり聞いたりするなかで、それら機会を通して何を実現させたいのか、あるいは目標をたて、その目標を叶えるには今何を選択し身につけておいたほうがいいのか、そして決断した後はそれに向かって邁進する生き方を学べたらよいですね。



石川 路子 (いしかわのりこ)

神戸大学工学部卒業

神戸大学大学院自然科学研究科博士前期課程修了

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

私の専門分野は「地域経済学」です。都市や地域の抱える課題がすべて研究対象になるので非常に幅広い分野です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現在の私のテーマは生活の質 (Quality of Life) の地域格差の分析です。人々の生活の質が地域によってどのように異なるのか、さらにその差がどのような要因によって生まれているのかを明らかにすることで、よりよい地域をつくるための方策を検討しています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

難しい質問ですが…経済学とは、「人とは何か」「社会とは何か」「正義とは何か」を考える学問だと思います。経済学では、客観的かつ論理的な説明が重視されがちですが、政策を考える際には「どのような社会を目指すのか」を明確に示す必要があります。経済学という分野は難しいですが、社会に生きていくうえで重要な考え方を教えてくれる学問だと思います。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
興味を持ち始めたのは就職後です。私は大学では工学部で建築を専攻していたので、大学では本格的に経済学を学んでいません。大学を卒業し、就職してからコンサルタントとしてまちづくりに関わるなかで、経済学の重要性を痛感しました。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
経済学を学ぶことで、社会人に必要な「論理的思考力（なぜそうなるのかを順序立てて考え説明することのできる力）」を身に付けることができると思います。
6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
日本経済や世界経済そのものの問題点を一言でお答えすることはできませんが…日本経済や世界経済を語るときに、規模が大きすぎてジブンゴトとして捉えることが難しく、なんとなく「自分には無関係なこと」として議論している場面をよく見ます。一人ひとりが社会の一員であり、経済を動かす当事者なんだという視点を常に持って欲しいと思います。
7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
大学生として、いろいろな立場の人に接し、いろいろな価値観、考え方を吸収し、自分の視野を広げておくべきだと思います。
8. 新入生に一言お願いします。
大学生になると「新しい自分」を発見するチャンスが広がります。だからこそ失敗を恐れず挑戦することが重要になります。「そつなくこなす」ことを目指すのではなく、自分の苦手なことにあえて挑戦することで、自身の可能性が大きく広がります。皆さんのこれからの4年間で充実したものになることを心から願っています。



石田 功 (いしだ いさお)

Ph.D., Economics,
University of California, San Diego

1. 先生の専門分野は何ですか？
金融市場データの統計分析の方法の開発と金融市場の実証分析です。
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？
株価や為替レートが明日上昇するのか下落するのかを予測することは極めて難しいですが、市場価格変動の激しさ（これをボラティリティと呼びます）は過去データ分析からかなりの精度で予測できます。金融リスク管理において重要なこのボラティリティ予測の精度向上方法の開発が主な研究テーマです。
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？
社会で起こっている様々な現象をより深く理解するための道具です。
4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
大学時代、学部は経済学部ではなく経営学部でしたが、英語力向上のために購読していた *Newsweek* 誌等の経済記事を理解するには経済学の知識も必要と気づき、独学で経済学の勉強を始めました。それがきっかけで経済学の面白さにはまりました。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
皆さんが社会生活を送る上で最低限の経済リテラシーは必要だと思います。

いますが、経済学を学んでいると、時事問題を表面的に追いかけるだけではなく、複雑な経済現象を整理し、より深くその本質を理解できるようになります。また、経済学を学ぶ過程で身につく論理的思考法は、日常生活のすべての局面で役立つと思います。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

私が指摘するまでもなく、日本も世界も、当面は新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響への対応でしょう。より長期的には、日本の場合、人口減等、問題山積みです（大きな経済問題は純粋に経済だけの問題ではなくその原因、影響、解決策についてより広範な社会的枠組みで考える必要があります。逆に一見、経済の問題ではないような社会問題も経済と密接に関係があったりします）。日本の人口減の問題もそうですが、世界の諸問題を考える際には「サステナビリティ」（各分野の人間の活動が将来にわたって持続可能なかどうか）がひとつの大きなキーワードになっています。国連で採択された持続可能な開発のための国際目標 SDGs は皆さんも聞いたことがあると思いますが、そこであげられている貧困・飢餓・格差・健康・教育・気候変動・環境等に関する諸問題の解消・緩和の目標達成のためには経済学の分析枠組みの利用が不可欠だと思います。

7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

経済分析の基本的道具をミクロ・マクロ経済学（中・上級科目含む）で着実に学び、その経済問題の分析・解決への応用方法を各サブ分野の科目やゼミで身につけてもらいたいです。また、歴史関係の科目からも学ぶことは多いですし、データの分析方法を学ぶ統計学・計量経済関係の科目も重要です。要するに、経済学部学生の皆さんには4年間に最低限、経済学だけはしっかり学んで欲しいということですね！

8. 新入生に一言お願いします。

4年間、しっかり勉強して下さい。



上島 康弘 (うえしま やすひろ)

一橋大学経済学部卒業，大阪大学経済学研究科修了。

1. 先生の専門分野は何ですか？

労働経済学。技術進歩やグローバル化などの環境変化や，さまざまな法律や制度のなかで，労働条件（給料や労働時間など）がどのように決まるのかを考える分野です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

外国人の採用やテレワークの普及によって，一人ひとりの仕事内容を文書化しない日本型雇用が今後，欧米のような職務限定型の雇用に近づくのか。そうなると，新卒一括採用は消えていくでしょう。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

私にとっては，問題の背後にある事象の因果関係を考えるときに出発点となる枠組みです。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

米国の経済学者ソローやトービンの論文をゼミで読みました。小説で人間の内的成長を読めるように，一国の経済成長のしくみも紙とペンで描写できると知っておもしろいと思いました。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
会社で直接には役立たないけれど、家庭や職場、地域において、問題の本質と制度のポイントを理解して賢明な選択ができると思います。私の場合には、眼前の問題が全体のしくみの中でなぜ起きたのかを考えるようになりました。「木」を見て、「森」で何が起きているのかと。
6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
- ・コロナ禍に対して、公衆衛生を優先した国と、(両立と言いながら) 経済再開を優先した国では、どちらのほうが健康被害と経済損失が大きいか。
 - ・感染拡大の第2波のあと、対面授業を再開した大学と、(学生の健康のために) オンライン授業だけを継続する大学では、どちらの学生のほうが心身ともに健康であるか。
 - ・自然と集団の中で生きるように進化した人間、とくに 20 代前半までの、未完成な脳をもつ若者が、スマホ利用による視覚の酷使、過剰な情報、ブルーライトの照射に適応できるか。
7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
ゼミでレポートを添削してもらい、インゼミで発表すること。
8. 新入生に一言お願いします。
世界中のおじさんとおばさんは、本を読んで正直で、礼儀正しい若者が大好きです。「食事のとき、話を聴くとき、歩くときにスマホに触らない」ことができるようになったら、アルバイトで貯めたお金を使って、海外旅行や留学に挑戦してはどうでしょうか。



永廣 顕（えひろ あきら）

東京大学大学院経済学研究科博士課程

1. 先生の専門分野は何ですか？

財政金融論、財政金融史が専門分野です。特に、財政と金融の境界領域といえる公債や財政投融资を中心に研究しています。また、社会保障（年金・医療保険など）についても研究しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

現代日本の財政・金融政策の政策形成過程を解明することを研究テーマにしています。現代日本の財政・金融政策の特質は 1910 年代後半から戦時期にかけて形成されたのではないかという問題関心があり、大学院時代から研究を続けています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

ヒトの動き、モノの動き、カネの動きを分析し、それらを体系化する学問であると認識しています。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

現役で受験するまでは法学部志望でしたが、浪人時代に「政治・経済」を勉強していた時に、法学よりも経済学の方が世の中を幅広く見ることができそうで、「自分には何となく合っていて勉強しやすそうだな」

と思ったことです。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

問 3. と関連しますが、ヒトの動き、モノの動き、カネの動きを分析し、それらを体系化することで、世の中全体を見る目が養われるところです。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

新型コロナウイルス感染問題がもたらす経済への影響はもちろんですが、それ以外に、AI（人工知能）の進歩、少子高齢化、地球温暖化なども長期的に経済に影響をもたらす、人間の生活を変えていくことになると考えています。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

経済学部の学生に限ったことではありませんが、大学時代にはたくさんの地域（できれば海外）を旅行することをお勧めします。人間としての視野が広がること間違いなしです。ただし、新型コロナウイルス感染問題のために、海外はもちろん、国内の長距離移動も難しい状況にあります。その代わりというわけではありませんが、大学の中では他学部の学生と積極的に交流することをおすすめします。こちらも人間としての視野を広げることになるでしょう。

8. 新入生に一言お願いします。

「総合大学」である「甲南大学」の中で、勉強やクラブ・サークル活動など、自分の興味、関心を見つけて、4年間それに精一杯打ち込みましょう！新型コロナウイルス感染問題が収束しない状況ではなかなか難しいところもあると思いますが、前向きに取り組むことでもの見方が広がり、必ず自身の成長につながると思います！



岡田 元浩（おかだもとひろ）

同志社大学院経済学研究科博士後期課程
中退

1. 先生の専門分野は何ですか？
経済学の歴史
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？
19世紀後期から20世紀前期に至る労働学説の批判的研究
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？
決して好きではないが、ぜひとも学んでおくべき学問
4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
私は大学時代、経済学部生ではなく、文学部生でした。今でも、経済学より文学の方が好きです。しかし、好き嫌いで学問の価値や意義を判断すべきではありません。私たちは大人になるにつれ、社会との関わりをより強く意識するようになりますが、社会を理解する上での経済の理解の重要性を知るようになったのが、私が経済学に興味を持ち始めたきっかけです。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
お金の威力と、お金のひれ伏さない品性を学ぶこと

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
グローバル化とナショナリズムの相克

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
5. への回答と同じです。

8. 新入生に一言お願いします。
「明日死ぬがごとく生き、永遠に生きるがごとく学べ (Live as if you were to die tomorrow. Learn as if you were to live forever)」
(Mohandās Karamchand Gāndhī)



奥田 敬 (おくだ たかし)

1958年生

慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程
単位取得退学

一橋大学社会科学古典資料センター助手

1. 先生の専門分野は何ですか？

一般的な分類では、「経済学史 History of Political Economy)」、
担当科目となれば、「社会経済思想 Socio-Economic Thought」、
本来の面目としては、「ナポリ啓蒙 Illuminismo napoletano」。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

18世紀南イタリアにおける〈経済学 *Economia Civile*〉の
「初心」と「遺産」。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

「高貴な実学」だったはずなのですが……。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

中学校に入ってまもなく、最初に読んだ経済学の古典は、
街角の本屋で見かけた河上肇の岩波文庫版『貧乏物語』。
素晴らしい文学だと驚きました。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

生命体は食わずには生きられません。
それは「効用」以前の死活問題です。
「経済学」の出番はそれからですが。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

《学問は歴史に極まり候》(徂徠)
教わるまでもないでしょうが……、
当事者たちの視野狭窄に過ぎません。

7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

あらゆる学問に目を配ること。それこそが経済学部の本領でしょう。

8. 新入生に一言お願いします。

マルクス『資本論』序文の有名な結句：
Segui il tuo corso, e lascia dir le genti!
(わが道をゆけ。人にはほざかせておけ。)
これは実はかなり捻りがきいています。
ダンテ『神曲』煉獄篇 5:13 の原文では、
前半は **Vien dietro a me** (吾に従え) です。



小佐野 広（おさの ひろし）

京都大学経済学部卒業

大阪大学大学院経済学研究科で博士取得
滋賀大学経済学部、大阪大学大学院国際公
共政策研究科、京都大学経済研究所等で勤
務

1. 先生の専門分野は何ですか？
コーポレート・ファイナンス、コーポレート・ガバナンス、情報の経済学
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？
情報の経済学の理論的・数量的分析手法を応用して、フィンテック、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資、行動ファイナンスなどの新しい分野の問題を研究すること。
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？
社会の仕組みなどを理解するのに欠かせないものです。
4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
私が高校生の頃は現在と違ってインフレの時代だったので、そういうものを解決するにはどうしたらいいかということに関心がありました。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
専門が金融・ファイナンス分野ですので、証券投資などをする場合に

は直接役立ちますが、現在のコロナ危機のような時にも社会的な問題の解決を考えるのに役立つと考えます。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
現時点では、どちらもコロナ対策により生じた過剰流動性の問題をどう解決していくかという事でしょう。
7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
新聞の経済欄やテレビの経済番組などを見ることです。
8. 新入生に一言お願いします。
経済問題や社会問題に常に関心を払っていただければと思います。



春日 教測（かすが のりひろ）

横浜国立大学 大学院国際社会科学研究所
博士課程（産業組織論、経済政策）

1. 先生の専門分野は何ですか？

産業の競争状況や企業の戦略を、データに基づき実証的に検証することです。テレビや新聞で日常接するニュースで知る内容には、どのような経済合理性があるのか等を考えることは、良い頭のトレーニングになっていると思います。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

メディア産業および情報通信産業焦点を当てて、以下のようなテーマについて分析しています。

- ・テレビや新聞等のメディアが伝える情報が人々の行動に与える影響
- ・情報通信分野の新しいサービスに関する人々の選好

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

世の中の現象を理解したり比較検討したりする時に、判断の基準を提示してくれるツールだと考えています。金銭的問題に限らず「合理性」や「インセンティブ」等をキーワードにして、よりよい手法を探求する材料を与えてくれるものだと思います。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

経済学への興味が先にあったのではなく、高校時代に文系科目に興味があり、また数学も好きでしたので、両方を活かせる分野という観点

から探したら経済学に行き当たりました。そんな感じでしたので、最初は胸を張れる学生ではなかったと思いますが、勉強してみると結構面白くハマってしまい現在に至ります。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
 3. と重複しますが、金銭的問題に限らず、効率的・合理的に考えてどのように行動することが適切か、を考える際の基準を提示してくれるという意味で、役立っていると思います。

2020年のノーベル経済学賞は「オークション理論」分野の研究者に与えられましたが、この理論を電波オークションに応用した米国では数十兆円の国庫収入という大きな便益がもたらされたと言われていいます。今後もマッチングなど種々の分野で、このような事例が多くみられると予想されています。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

大上段に構えずとも、個別分野に多くの課題が山積しています。NHKによる受信料義務化問題はその1つでしょう。2020年3月からテレビ放送とインターネットの「常時同時配信」が開始されましたが、「ネットのみ」の視聴者にも受信料支払が義務化される可能性があります(ネットでNHKを視聴できれば、つまりスマホを持っていれば、皆さん個人にも受信料支払が義務化される可能性があります)。身近な話題でもあるので、関心をもって頂けると嬉しいです。

※なお同趣旨の話は、2018年度の「入門のしおり」から継続して書いています。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

特に奇抜なことは必要ありません。一つ一つ地道にミクロ・マクロ・統計などの基礎知識を身につけること、日常のニュースに関心を持ちフォローしておくこと、ができれば、数年後大きく差が出てくると思います。

8. 新入生に一言お願いします。

大学は一方的に教わる場ではなく、講義に対する質問や意見、ゼミでの議論等を通じて共に学ぶ場でもあります。これから4年間、一緒に経済学を勉強していきましょう。



高 龍秀（こう よんす）

1984年に大阪府立大学を卒業し、1991年
大阪市立大学大学院を修了。

1. 先生の専門分野は何ですか？

国際経済学とアジア経済です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

サムスン電子など韓国の企業を研究しています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

複雑な現代社会の問題を論理的に解明することができる学問だと考えます。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

大学生の時に、発展途上国に関する本を読んで感銘を受けたことがきっかけです。近くの大学の先生が著者だったので、その先生に会いに行っていっそう興味が深まりました。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

私たちが生きている社会を見る見方が身につくと思います。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

中国をはじめとしたアジア諸国の経済は驚くべきスピードで変化しています。私たちはその変化をしっかり理解し対応しないと、取り残されるかもしれない状況にあると思います。

7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

何か選択をしなければならない時に、感覚で決めないで、きちんと根拠を考えて選択できるようになりましょう。

8. 新入生に一言お願いします。

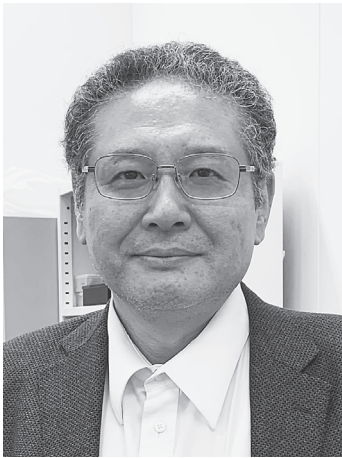
大学時代に大切な友達を作りましょう。

大学時代に打ち込める何かを見つけましょう。

世代を超えて、いろんな人と話をするのはとても大切です。

授業で先生の話をよく聞くこともその意味で重要です。

授業にちゃんと出て先生の話をよく聞きましょう。



小山 直樹（こやま なおき）

名古屋市立大学大学院経済学研究科博士
課程後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

統計学、経済統計学、および計量経済学です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

授業改善アンケートデータの分析を行っています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

社会の経済的側面を理解・洞察するためのツールです。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
「自分の身の回り＝社会」を解かるようになるにはどの分野を学べばよいか、大学の学部を選ぶときに考えたことです。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
役立てようと工夫すれば、どんな場面でも役立つと考えます。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
個人間あるいは国家間で経済的格差が拡大しつつあることです。

7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
統計入門と数学入門を履修しましょう。

8. 新入生に一言お願いします。
マイペースで行こう！



寺尾 建（てらお たける）

1991年 京都大学経済学部 卒業

1996年 京都大学大学院経済学研究科 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

——マクロ経済学です。甲南大学経済学部においては、マクロ経済学に関する科目のうち、「入門マクロ経済学」「中級マクロ経済学」「上級マクロ経済学Ⅰ」の3科目を担当しています。各科目のシラバスを、ぜひ一読してみてください。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

——上でも書いたように、専門分野はマクロ経済学なのですが、経済学を学び始めた頃から、経済学に特有の理論的な問題——ひらたく言えば、経済学に特有の「考え方」です——に強い関心があり、ここ数年は、「経済学は、なぜ数学的になったのか？」「経済学が数学的であることには、どのような意味や意義があるのか？」という問題について考え続けています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

——経済学を頭ごなしに否定するような主張に対しては、異論を唱えたくになります。しかし、経済学を手放しに肯定するような主張に対してもまた、異論を唱えたくになります。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
——高校2年生のときに、広中平祐『学問の発見』（佼成出版社，1982年）を読んだことが、きっかけです。この本は、世界的な数学者である広中平祐氏（1931- ）が、その半生を振り返って書かれた本なのですが、そのなかで経済学について触れられている箇所があり、その箇所がとても印象に残ったことが、経済学を志すきっかけとなりました。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
——経済学は、目には見えないが大きな価値があるものを見失わないための方法を教えてくれます。たとえば、「価格は目に見えるが、価値は目には見えない」といったようなことが、実際にあるわけです。
6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
——たとえば、「2020年の春には、マスク一つさえ買うことができなかった」ということは、忘れてはならないと思います。「市場の機能を過大評価すべきではない局面では過大評価し、市場の機能を過小評価すべきではない局面では過小評価する」ということがずっと繰り返されていることが、その一因であるようにも思います。
7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
——ミクロ経済学とマクロ経済学は、「入門」「中級」「上級」のすべての科目を履修してください。また、統計学も「入門」「中級」を履修して、さらに、上級の「計量経済Ⅰ」「計量経済Ⅱ」を履修してください。これらのことをしない場合には、世界に通用しないからです。
8. 新入生に一言お願いします。
——大学の4年間を通して、自分にとって「はじめてのこと」にたくさん挑戦してください、そして、先生からだけではなく、どんな人からも学ぶことができる力を身につけて卒業してください。



中川 真太郎 (なかがわ しんたろう)

京都大学大学院 経済学研究科
博士後期課程 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

公共経済学です。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

公共財の研究です。公共財というのは、対価を払った人も払わない人も誰でも利用でき（非排除性）、また、ある人が利用しても、他の人もそれを同じように利用できる（非競合性）という2つの性質を持つ財を言います。「そんなものが現実にあるのだろうか」と思うかもしれませんが、しかし、たとえば、地球の自然環境がもたらす恩恵は、世界中誰もが利用できますし、また、ある人が利用したからと言って他の人が利用できるわけではありません。そのため、地球環境は公共財の1つです。この他にも様々な問題が公共財の性格を持っています。私は、この公共財の理論を用いて、地域の防災や国際社会の安全保障など、現実の様々な問題を分析する研究に取り組んでいます。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

研究の対象です。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

ベルリンの壁の崩壊やソビエト連邦の解体、日本のバブル経済とその崩壊を目の当たりにしたことです。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

経済学は、社会の仕組みや社会が抱える問題を理解するのに役に立ちます。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

一言では言い尽くせません。授業を受けてください。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

正解を安易に手に入れようとせず、自分でよく考えることです。

8. 新入生に一言お願いします。

モンゴルの国旗には魚のような絵が描かれています。内陸国のモンゴルの国旗になぜ魚が描かれているのか。一説によると、魚には、まぶたがなく常に目を開いている、国民も常に目を開いて国を守れ、という意味だそうです（他の説明もあるようです）。

人類の歴史は、長期的に見れば野蛮な社会から理性的で自由な社会へ進んでいますが、その中では何度も、野蛮な社会・欺瞞に満ちた社会への退行が起こっています。インターネット等で見たい現実だけを見るのではなくて、社会に広く目を向け、現実の政治や経済に関心を持つとともに、経済学や政治学、哲学などから人類の叡智を学んで欲しいと思います。



林 健太 (はやし けんた)

本山第三小 → 本山中 → 報徳学園高 →
神戸商科大学 商経学部 管理科学科 →
大阪大学 大学院 国際公共政策研究科

1. 先生の専門分野は何ですか？

情報通信経済学です。インターネット・ビジネスにまつわることを研究対象としています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

昔はインターネットを如何に（早く）普及させるかといった、ハードウェアの整備に関心がありましたが、現在は、インターネット上を流れる様々なコンテンツを、人々がどのように消費しているのか、また、今後発展するコンテンツビジネスにはどのようなものがあるか（eスポーツは普及するのか等）を研究しています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

世の中のことを、簡略化して理解するのに役立つツールだと思います。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

父親が経済学者だったことです。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

経済学を学ぶことで、目の前で起こっていることを、俯瞰的に捉える癖がつくでしょう。これは例えば、相手との交渉の際、どこまでを譲歩して、どれくらいこちらの意見を聞き入れてもらえれば、お互い

Win-Win か、といったことを考えられるようになるということです。あまり打算的になり過ぎるのもどうかと思いますが、貴方が自分を売り込みたいと思った時や、彼氏／彼女と喧嘩した際になど、一呼吸おいて冷静に事に対処する方が、うまくいくことが多いかと。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
インターネットと飛行機で世界中が繋がったことにより、文字通り、グローバルに物事を考える必要性が増しています。世界のどこかの国で発生した問題は、必ず巡って日本を直撃するため、特定の国への過度の依存は避けるべきかもしれません。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
経済学部生に限らずですが、大学時代は時間が自由に使える唯一の時間です。与えられた時間を有効活用し、卒業後、どういった人生を歩みたいのかを、じっくり考えてみてください。

8. 新入生に一言お願いします。
新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の対面式の講義に加えて、オンラインでの講義が増えました。大学に通えないとネガティブになるのではなく、このような変化を前向きに捉え、新しい時代の生き方や時間の過ごし方を模索して行ってほしいと思います。



林 亮輔 (はやし りょうすけ)

関西学院大学経済学部卒業

関西学院大学大学院経済学研究科

博士課程前期課程修了

関西学院大学大学院経済学研究科

博士課程後期課程修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

専門分野は「公共政策」です。公共政策とは「民間部門では解決することのできない公共的問題を解決するために公共部門が実施する政策」のことですが、公共部門の中でも地方自治体や国に焦点を当て、地方自治体や国が実施する公共政策について研究しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

グローバル化、少子高齢化、東京一極集中といった社会経済環境の変化の中で、多くの地域が衰退し、中には持続可能性すら危ぶまれている地域も存在します。持続可能な地域経済システムの構築という目的のもと、地域経済力の強化や、地域政策の担い手である地方自治体の行政運営の効率化を柱として研究を進めています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

経済学はお金について考える学問というイメージがあるかもしれませんが、経済学が取り扱うのは「人々の選択や意思決定」です。世の中の人や企業は、常に何かを選択し意思決定しなければならない状況に直面しています。経済学は、社会を生き抜いていく中で必要な「ものの見方、考え方」を養ってくれる学問だと思います。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

高校の選択科目で経済学を学び、経済学は常に身近に存在することに気が付き興味を持ち始めました。大学に入学した当初、経済に対して漠然とした知識しか持ち合わせていませんでしたが、経済学部での授業で学習し、ゼミにおいて経済学の研究を進めるにつれて、経済学を学ぶ事の楽しさを感じました。中でも、ゼミで経験したディベートが、さらに経済学に興味深いものにしました。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

経済学は、人々の選択・意思決定に関する学問です。そして、選択・意思決定をするということは、何かを手に入れ何かを失うことに他なりません。例えば、服屋さんに行った際、所持金が限られていれば、洋服を買うために、靴を買うのを諦めなければなりません。私たちは、常に何かを選択し意思決定しなければならない状況に直面していることから、日常生活の意思決定において役に立つ学問だと思います。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

スペースの都合上、割愛させていただきます。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

時間は有限です。したがって、アルバイトやサークルに時間を費やすということは、学問をする時間を失うことを意味し、逆もまた然りです。したがって、経済学部の学生としては、このようなトレード・オフの関係を常に意識し、「手に入れられるもの」と「失うもの」を天秤にかけた上で、時間の使い方を考えて欲しいと思います。

8. 新入生に一言お願いします。

大学では皆さん自身に時間の使い方が委ねられています。したがって、時間をどのように活用するかで今後の人生が大きく変化します。そのことを常に心に留め、有意義な学生生活を送ってください。



平井 健介（ひらいけんすけ）

慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程
（博士（経済学））

1. 先生の専門分野は何ですか？
経済史（とくに日本植民地）
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？
日本植民地社会の展開を、国際体制との関係、統治者（総督府）の政策、非統治者の主体的な対応の三点から説明することです。
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？
物事の考え方・捉え方を提供してくれる学問の一つ。
4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
大学入学当初は家業を手伝うことを考えていたので、経済学以外の学問に興味を持っていませんでしたが（経営学部というものがあることを知らなかったのです）、大学の授業に出るなかで経済学への興味を失い、経済史に「転向」しました。
5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
経済学を生活上の出来事に役立てた経験がないので、経済学が生活の中で果たして役立つものなのかは分かりません。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
経済そのものよりも、私たちの社会（経済も含む）を根本の部分で規定してきた自由や人権といった価値観が弱体化していているように思います。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
あなたが「したいこと」「せすにはいられないこと」を見つけることです。そうしないと、他人あるいは社会にとって望ましい「しておくべきこと」をひたすら忠実にこなしていくだけの人生になります。他人の人生ではなく、あなたの人生を歩んでください。

8. 新入生に一言お願いします。
今よりも幼かった頃の「過去のあなた」や、大学に進学しなかったら現在こうなっていたであろう「〇〇のあなた」に対して、自信をもって会うことができる「大学生のあなた」でいてください。



宮川 敏治 (みやかわ としじ)

関西学院大学経済学部卒(1993年)

関西学院大学大学院修了

静岡大学専任講師

神戸大学大学院助教授

大阪経済大学准教授・教授

2020年4月より甲南大学に赴任

1. 先生の専門分野は何ですか？

ゲーム理論です。特に、協力によって発生した利益をどのように配分するか、誰と協力関係を結ぶかについての戦略的な駆け引きを考察する交渉ゲーム理論を研究しています。

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

1. 非協力提携形成交渉ゲーム理論の応用 (労使賃金交渉、企業提携)
2. 非協力交渉ゲーム理論による価格・競争・情報戦略の研究
3. 非分割財配分、学校選択マッチングのメカニズム・デザイン

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

(教育面)ゼミ生と「グループ研究」するための手段。私がプロとして教えることができるものはこれしかありません。(研究面)職業として「経済学の研究者」を選択したので、学問的貢献をしつづけないといけないもの。ただし、研究することは楽しいです。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

最初は、資格(税理士)の勉強をしていましたが、経済学の数学的方法に魅力を感じ、研究者の道に進むことを決意しました。関西学院大学の学生でしたが京都大学や神戸大学の大学院の研究室に出入りし

ていました。税理士の勉強をしていたこともあって、最初は財政学・租税理論の研究者でしたが、途中でゲーム理論（ミクロ経済学）の研究者に転向しました。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
経済や現実社会の背後にある基本的なメカニズム（仕組み）を解明するのに経済学は非常に役立つと考えています。「仕組み」が分かると様々な事象を考える視点が得られます。これが「経済学は適用範囲が広い」と言われる所以だと思います。また、データ分析や実験的手法は、社会にでて仕事をするときにも役に立ちます。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
問題点は分かりませんが、以下のようなことに興味があります。
 - ・ アメリカが地球温暖化防止のための世界的枠組みである「パリ協定」からの離脱を正式通告(2019/11/05)
 - ・ 世界保健機構(WHO)の年次総会で、加盟国が医薬品価格の透明性改善を目指す決議を採択(2019/05/21)
 - ・ 2011-12年にアメリカ・ニューオリンズで **Top Trading Cycles** に基づく学校選択制度が実施

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
特にはないですが、たくさん学生の皆さんとお会いしたいので、僕の講義かゼミを1つは履修してください(笑)。私はゼミをはじめ、入門ミクロ経済学、中級ミクロ経済学、上級ミクロ経済学1（意思決定理論）・2（ゲーム理論）を担当しています。

8. 新入生に一言お願いします。
大学生の間に何でも良いので一生懸命になれるものを見つけてみてください。経済学を学ぶことを通じて何かしたいという気持ちになったら、ぜひ相談に来てください。力になります。



村澤 康友 (むらさわ やすとも)

京都大学経済学部卒、同経済学研究科修士課程修了、(株)三菱総合研究所勤務、ペンシルベニア大学経済学研究科博士課程修了、京都大学経済研究所講師、大阪府立大学経済学部助教授・教授を経て現職

1. 先生の専門分野は何ですか？

経済統計、応用計量経済学

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

インフレ期待の計測、大学中退の意思決定の分析

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

自分の自由を貫き、他人の自由を尊重することの大切さを学ぶ学問

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

3年次後期から公務員試験のために真面目に勉強を始めたら、意外と面白かった。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

すぐに目に付くものだけでなく、そこに見えないものも考えたり直接的な影響だけでなく、長期的な影響や間接的な影響も考えたり特定集団におよぼす影響だけでなく、すべての集団におよぼす影響も考えるなど・・・

経済学を知らない人よりも、少しだけ深く物事を考えるようになる。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

自由を尊重しない国々や人々の存在

7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

統計検定2級取得

8. 新入生に一言お願いします。

いろんな経験をして下さい。それが人生の財産です。



森 剛志（もり たけし）

1970 年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業、京都大学大学院経済学研究科博士課程修了（博士号取得）。日本学術振興会特別研究員を経て、甲南大学経済学部教員。主な著書「日本のお金持ち研究」（共著）、「日本のお医者さん研究」（共著）。

1. 先生の専門分野は何ですか？
家計の経済、健康経済、行動経済
2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？
健康格差。経済格差。人の非合理的な行動
3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？
世界をみるための便利な工具箱
4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？
大学院時代に格差の勉強をして。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？
需要と供給の観点で考えれば、クリアに見えることが多くある。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。
経済と政治は密接不可分。特に現在は。だから広い視点で情報収集。
オールドメディア（新聞・テレビ）の言うことを疑って考えて調べる
こと。

7. 経済学部の学生として、これだけはしておくべきことはありますか？
毎日、新聞ではなく、広い視点から（youtube や SNS で）経済社会
問題を見るようにしましょう。

8. 新入生に一言お願いします。
人生では、うまくいかないことがあります。どうしようもないほどの
屈辱をうけることもあります。でも、いつも心にバランスを。そして
少しの勇気と情熱を！



森本 裕 (もりもと ゆう)

1988 年生

京都大学経済学研究科博士課程 修了

1. 先生の専門分野は何ですか？

航空産業と航空政策

2. 先生の現在の研究テーマは何ですか？

特に、航空ネットワークの形成を研究しています。近年は、ハブ・スポーク型ネットワークとって、大規模な空港を中心としたネットワークの形成が進んでいます。中心となるべく、各国の主要空港（例：日本の成田 V.S. 韓国の仁川）が競争しているのですが、競争に勝ち残るにはどうすればいいかを考えています。

3. 先生にとって経済学とはどういうものですか？

私にとっては、興味があることを分析するツールが経済学です。交通関係を主なテーマにして研究していますが、それ以外にも幅広く関心があることを分析するのは楽しいです。データを使って分析するにしても、理論的に分析するにしても、経済学の手法は応用範囲が広いので、多様なテーマの研究に応用できて非常に有用性が高いと思っています。

4. 先生が経済学に興味を持ち始めたきっかけは何ですか？

たまたま経済学部に入ったので、大学に進学する前から経済学に興味があったわけではありません。大学で経済学の勉強をしていくと、社

会の問題を大きな視点から考察していくところに面白さを感じました。

5. 経済学が生活の中でどのように役立つと考えていますか？

経済学は政策のための学問なので、生活に役に立てるためのものではありません。ただ、副産物的に経済学の考え方を生活に応用することは可能です。

例えば、マクロ経済政策に詳しくれば、今後の金利の動向を予測するのに役に立つので住宅ローンを組むのに役立つかもしれません。他にも労働市場に詳しくなれば、就活や転職で適切な判断をすることができるようになるかもしれません。

6. 先生が考える日本経済や世界経済の問題点を教えてください。

グローバル化が進んで企業の経済活動が世界全体に広がる一方で、世界全体を統治する世界政府が存在しないことが様々な問題を引き起こしています。


例えば、各国はグローバル企業を誘致したいので法人税を引き下げようとしますが、結果として各国の税収が減ってしまうという問題があります。また、企業は制約がない場所で活動をしたがるので、いろいろな国が競って必要な規制すらも緩和しているということも問題です。

7. 経済学部学生として、これだけはしておくべきことはありますか？

数学を使えるようになることです。ミクロ経済学を使った理論分析にも、計量経済学を使った統計分析にも、数学を必ず使います。数学ができなければ、経済学を何も理解することはできません。

8. 新入生に一言お願いします。

何か一つ、「自分にしかできないこと」「自分しか知らないこと」を作ってください。NO.1があれば、就活も上手くいくでしょうし、社会人になってからも重宝されるでしょう。



**卒業生からの
メッセージ**

新入生の皆さんへ、卒業生より

2020年度卒業生

筒井・黒川ゼミナール 荻野 瑞己

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルスの影響で、今までの生活が一変し、皆さんは受験、私は就職活動で本当に、本当に大変でしたね。こんな大変な時期を乗り越えた私たちは強い！今ならどんな試練にも立ち向かえそうですね。これからも健康を第一に考えて、感染対策に取り組みましょう！

前置きはさておき…私から皆さんへ、大学生活とは自分で作り上げるもの。最高にするか、最低にするかはあなた次第。これからの4年間は自分の意思の強さや、行動力が問われてきます。有意義な大学生活にするためにも、自分に何が出来るかを考え、沢山の人と関わって学んだり、自分の好奇心に従い、色んなことに挑戦してください！

私は大学生活を送る上で、2つのことを大切にしてきました。

1つ目は「自分のことは、自分で決めること」です。例えば、何の授業を選択するか、どんな部活・サークルに自分は所属するか、留学してみるか、普段の生活でも自分で決めないといけないことは沢山あります。何を選択するか、何をやりたいかは人それぞれです。だからこそ、自分の目で見て、耳で聞いて、自分で判断し行動してほしいです。

2つ目は「自分を大切にしてくれる人を精一杯大切にすること」です。大学では今までより、多くの価値観を持つ学生と関わることになります。これから関わる中で、人の価値観や行動を馬鹿にしたり、冷たい言葉で傷付ける人と会うかもしれません。ですが、そんな人と無理して関わる必要はないです。自分を大切にしてくれる人は周りに沢山いるので、その人たちへ感謝の気持ちを忘れず、精一杯に大切にしてください。

最後に、皆さんの大学生活は皆さん自身のモノです。どんな状況であっても後悔のないように、最高に輝いた大学生活を送ってください！：)

応援しています！！！！全力で楽しんで！！！！

新入生の皆さんへ

2020 年度卒業生

高ゼミナール 山下 雄聖

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私はこの春、社会人になる 2020 年度の卒業生です。皆さんとは入れ違いになってしまいますが、皆さんの先輩として少しでも良いスタートをきれるように、メッセージを送りたいと思います。そこで、①大学とはどういう場所だったか②大学でのオススメの過ごし方について紹介します。

①大学とはどういう場所だったか

私にとって大学は、自由と挑戦の場でした。高校生時代のような決められた校舎・席・時間割の中で教科書通りの答えを暗記するだけの勉強ではなく、基本は自由に何をどれだけ学ぶのかは自分達で決めて、時には世に答えの出ていない問題に立ち向かう必要があったからです。

また、大学は勉学だけではありません。部活動やサークル活動で人脈や成果物を作るのも自由、恋愛や遊びを通じて知らない世界を経験するのも自由でした。思い返してみると身に付けた知識で自分の可能性を広げたり、個人が挑戦したいと思った事に気軽に挑める良い環境だったなと思います。

②大学でのオススメの過ごし方

個人的には、どこかのコミュニティに入り、人脈を広げることをオススメします。私はイベントの企画や運営をする「経済学会」という学生団体に入っていました。この活動で多くの仲間や教授方と出会い、様々なことに挑戦することが出来ました。挑戦は失敗すれば学びになり、成功すれば自信に繋がります。皆さんも少しでもやってみたいと思うことがあれば、挑戦してみる事をオススメします。詳しく書いてしまうと収まらないので、5号館5階のコモンルームにぜひ足を運んでみて下さい。優しく可愛い僕の後輩達が経済学会を教えてくださいと思います。



経済学会の紹介



経済学会へようこそ！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！甲南大学経済学部に入學した皆さんは同時に「甲南大学経済学会」の会員となりました。

経済学会とは？

甲南大学経済学会とは、専任教員・経済学部生・大学院学生で構成されています。経済学会は、経済学部教員・学生と相互にコミュニケーションをとりながら、皆さんがより良い大学生活を送れるように日々活動を行っています。

主な行事紹介

・経済学部インナーゼミナール大会(12月)

ゼミ担当教員のもとで学生が研究活動を行う授業である『ゼミ』において行った研究成果を発表する大会です。経済学会が企画・運営する最大の行事です。

・講演会(5月、10月)

経済学会では、前期と後期に一回ずつ講演会を企画し、実施しています。講演会では、外部の方に公演を行って頂いています。



～講演会の様子～

・ゼミ紹介(2回生以上対象)

2回生後期から始まるゼミⅠを選択する際に参考にします。今年度は4月にオンラインで開催予定です。

対象は、2回生以上ですが、1回生もゼミについて知ることが出来ます。

詳しく知りたい方は、右記のQRコードから
甲南大学経済学会ホームページをご覧ください。

経済学会 HP
QRコード→



～学生評議員・スタッフにインタビュー～

経済学会に入ったきっかけは何ですか？

私が経済学会に入ったきっかけは、経済学会という組織の存在を知り、実際に経済コモンルームへ足を運んでみたことでした。大学生活について全くわからない私の疑問に対して、先輩が1つ1つ丁寧に回答してくださりました。「経済学会の先輩」は、なにもわからない私にとって、とても心強い存在でした。私もいつか学生にとって心強い存在だと思われるようなサポートをしてみたいと思い、経済学会に入ることを決めました。

経済学会に入ってよかったことはありますか？

経済学会に入ってよかったと感じることは沢山ありますが、特に社会に出た後に役立つ知識が活動を通して自然と身につく点でよかったと感じています。例えば、先生方や外部の方に対してメールをお送りしたり、学生自らアイデアを出したり、提案することがあります。これは、経済学会に所属したからこそできる経験であり、とても貴重な体験であったと感じます。

～5号館5階コモンルームにて活動しています！～

経済学会メンバー募集！

今年から Twitter を開設しました!!!
活動風景などを随時投稿していきます。
DM、質問箱より質問受付中です！
<Twitter ID>@gakkai_ku

Twitter
QR コード→





甲南大学 経済学会会則

甲南大学経済学会会則

昭和 35 年 2 月 24 日 制定承認
昭和 41 年 12 月 14 日 改正承認
昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会改正承認
昭和 49 年 5 月 16 日 経済学会総会改正承認
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認
昭和 58 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認
平成 2 年 5 月 30 日 経済学会総会改正承認
平成 3 年 5 月 29 日 経済学会総会改正承認
平成 4 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認
平成 8 年 5 月 29 日 経済学会総会改正承認
平成 9 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 13 年 5 月 30 日 経済学会総会改正承認
平成 15 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 16 年 5 月 26 日 経済学会総会改正承認
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認

第 1 条 本会は、甲南大学経済学会と称し、事務所を甲南大学経済学部内におく。

第 2 条 本会は、全員加盟を原則とする。甲南大学経済学部の専任教員・学生（EBA 総合コースの学生を除く）・大学院学生・卒業生のうち入会を希望する者、その他本会評議員会において入会を認めた者をもって組織する。会費については以下のとおり。なお、納入した会費は、理由のいかんを問わず返還しない。ただし、学生会員として会費を納めた者で入学を辞退した者についてはこの限りではない。

教 員 年 会 費 5,000 円

学 部 学 生 会 費（在学期間） 20,000 円

大 学 院 学 生 会 費（在学期間） 10,000 円

又、卒業生会員の権利および義務については、別に細則を定めるものとする。

第 3 条 本会は、経済学の研究ならびに普及をもって目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 研究会
2. 学術講演会
3. 甲南経済学論集および経済学学生論集の発行
4. 学会新聞の発行
5. 研究・教育資料の収集・管理
6. インナーゼミナール大会の開催
7. 専任教員研究書刊行助成
8. その他本会の目的を達成するために必要と認める事項

第 5 条 本会の最高議決機関として総会を置く。本会の予算と決算は総会の承認を得なければならぬ。総会規程は別に定める。

- 第6条 総会は、本会の事業を運営するために評議員を選出する。評議員会は、経済学部長を含む専任教員8名、学生8名以上20名以下により構成され、任期は1年とする。評議員会規程は別に定める。
- 第7条 評議員長は経済学部長が兼任する。評議員長は本会を代表し、総会および評議員会を招集する。
- 第8条 評議員会は互選により次の役員を選出する。
1. 総務委員（教員1名学生1名ないし2名）は、評議員間の連絡・調整にあたり、評議員会の事務を統括するとともに、本会の事業の記録を作成する。
 2. 会計委員（教員1名学生1名ないし2名）は、本会の事業経費を管理する。
 3. 管財委員（教員1名学生2名ないし3名）は、研究・教育資料の収集を行う。
 4. 編集委員（教員2名学生2名以上）は、甲南経済学論集、経済学学生論集、学会新聞等の定期刊行物の編集・発行にあたる。
 5. 企画委員（教員2名学生2名以上）は、研究会、学術講演会、インナーゼミナール大会、その他本会の目的を達成するための事業を企画する。
- なお、評議員会は必要に応じて会員の中から本会の活動に協力する実行委員を委嘱することができる。
- 第9条 評議員会は、本会の事業活動を円滑に行うための諮問・連絡機関としてゼミ委員会を招集することができる。
- 第10条 本会の事業とそれともなう予算の執行を厳正・公平たらしめるべく、教員1名学生1名の監査委員を置く。監査委員は総会において選出され、任期は1年とする。
- 第11条 本会の経費は、会費・事業収入・寄付金および甲南大学からの助成金をもってこれにあてる。
- 第12条 本会則は、総会規程第6条に基づいて改正することができる。

総 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 総会は、経済学会会員全員によって構成され、その決議はすべてに優先する。
- 第 2 条 原則として毎年 5 月に定期総会がもたれなければならない。
- 第 3 条 評議員長は、次の場合 2 週間以内に臨時総会を招集しなければならない。
1. 評議員会が必要と認めたとき
 2. 経済学部教員 2/3 以上の要求があったとき
 3. 学生会員 50 名以上の要求があったとき
 4. 卒業生会員 50 名以上の要求があったとき
- 第 4 条 総会は、卒業生会員を除く全会員の 1/5 以上の出席により成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第 5 条 総会の決議は、出席会員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。
- 第 6 条 経済学会会則の改正は、出席会員の 2/3 以上の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

評 議 員 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認
平成 22 年 5 月 19 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 評議員会は、経済学会会則に定められた事業の運営を行い、その事業を達成させるために評議員は評議員会に出席するよう努めなければならない。
- 第 2 条 評議員会は、次の事項について総会の承認を得なければならない。
1. 予算および決算
 2. 活動報告
 3. その他評議員会が必要と認めた事項

- 第3条 評議員長は、原則として毎月1回定期評議員会を招集しなければならない。
- 第4条 評議員長は、次の場合10日以内に臨時評議員会を招集しなければならない。
1. 評議員長が必要と認めたとき
 2. 評議員3名以上が必要と認めたとき
 3. 学生会員30名以上の要求があったとき
 4. 卒業生会員30名以上の要求があったとき
- 第5条 評議員会は評議員の過半数をもって成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第6条 評議員の決議は、出席評議員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

卒業生会員細則

〔昭和52年5月18日 経済学会総会制定承認
平成20年5月28日 経済学会総会改正承認〕

- 第1条 甲南大学経済学部卒業生のうち、経済学会への入会を希望する者（以下「卒業生会員」とよぶ）は、氏名、卒業年度、現住所を経済学会評議員会に登録し、「卒業生会員証」の交付を受けるものとする。登録は卒業2ヵ月前からできるものとする。
- 第2条 経済学会への入会を引き続き希望する者は、毎年1月から3月末までの間に、登録の更新を行わなければならない。なお、卒業生会員は、現住所の変更をすみやかに評議員会に届け出なければならない。
- 第3条 卒業生会員は、登録またはその更新の際、会費年4,000円を納入しなければならない。ただし、2カ年以上の登録と会費納入を一括して行うことはできる。入会金納入の義務はない。
- 第4条 卒業生会員は、経済学会すべての事業に参加し、そのサービスを受けることができる。ただし、卒業生会員は、評議員に就任することはできず、また「総会規程」第4条にもとづいて総会での投票権をもたない。
- 第5条 本細則は、総会の決議によって改正することができる。

